



どき介護ステーション 1号館
(グループ第1号施設)

- 本社所在地：香川県丸亀市
- 事業概要：介護事業・総合サービス業
- 常時使用する従業員：505名
(グループ全体・2025年12月時点)
- 現在の売上高：31億円
(グループ全体・2025年12月期)
- 法人番号：1470002013919
- Web：https://kaigostation.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
藤田 浩司

お客さまに愛と夢と感動を「明るく」「楽しく」「元気よく」

戦後、世界に誇れる今の日本の礎を築いてくださった先輩方への「恩がえし」として、平成15年に「介護事業」をスタートしました。「利用者さま」「入居者さま」ではなく「お客さま」。「サービス業」としての姿勢を徹底して参りました。お客さまにより多くの「愛と夢と感動を」おとどけし、現在グループ15施設を運営する会社に成長して参りました。これからも先輩方に受けた恩を伝えていくことを使命とし、「介護」から「総合サービス業」へと進化させ、社内外をワクワクさせる、枠にとらわれないチャレンジを続けていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年のグループ売上高100億円の達成に向け、介護事業施設などを中心としたM&Aを実施し、施設数拡大を図る。合わせてグループの強みを活かし、シナジー効果が期待できる事業（医療分野、不動産分野、海外分野など）にも積極的に進出し「総合サービス業」としての基盤を確立する。
また新たな事業として、医療法人並びに周辺企業の買収や海外事業への投資にも挑戦する。

課題

- ・ M&A推進に関する課題
M&A案件の選別における投資の設定、資金調達の改善
- ・ 人材確保と組織体制の課題
業界の慢性的な人財の不足と管理職の育成、本部機能の整備
- ・ 収益構造・ビジネスモデルの課題
介護医療制度改正による収益の変化に対応出来る総合的なスキームの確立、シナジー事業の見極め

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

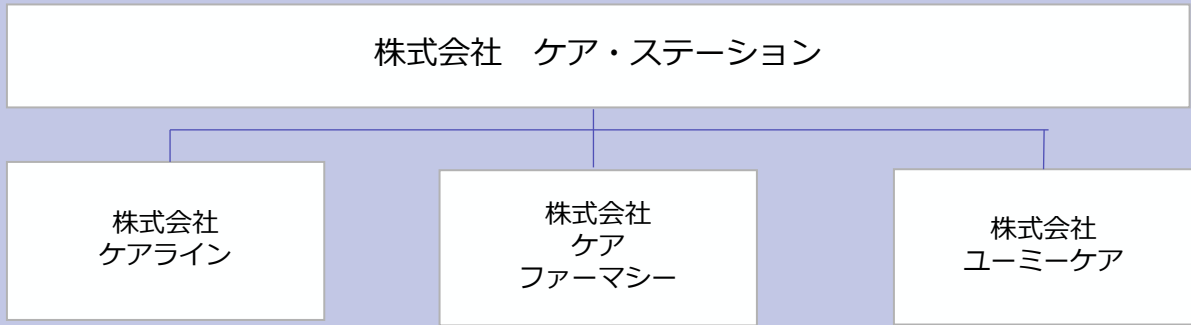
- ① M&Aを活用した事業拡大
当グループは香川県と愛媛県で計4施設のM&A実績があることから、そのノウハウを活かし、瀬戸内エリアの主要都市を重点エリアと位置づけM&Aを活用し拠点数の拡大を図る。
- ② 医療機関との連携強化
近隣医療法人やクリニックへの営業活動による関係構築により、医療と介護の一体運営を行うことで、既存施設やM&Aによる新しく取得する施設の収益拡大につなげる。

実施体制

- ・ 100億円企業目標達成に向けたグループ全体での推進体制を確立する。
- ・ M&A投資検討メンバーを任命し、それぞれの役割と責任を明確にする。
- ・ 医療連携責任体制を明確にし、連携に向けたエリア管理体制を確立・強化する。
- ・ 財務体質の強化を図る。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現目標とグループ企業体制



ケアステーショングループは、主に介護サービス事業を中心に事業展開を行っており、地域に密着したサービス提供を通じて高齢者福祉の向上に貢献しております。現在グループでの売上は合計で約30億円を超える規模であり、香川県、愛媛県にある計15施設の拠点において安定的な事業運営を行っております。

- 介護事業
 - 通所介護事業、訪問介護事業、訪問看護事業、居宅介護支援事業
 - ショートステイ、グループホーム、住宅型有料老人ホーム
 - サービス付き高齢者向け住宅
- 総合サービス業
 - 運営コンサルティング、M&A事業、保育事業、薬局、海外事業、労働者派遣事業、有料職業紹介業

また弊社グループは、成長の成果を従業員に適切に還元することを基本方針とし、継続的な賃上げの実現に取り組んでおります。また地域における雇用創出及び介護サービスの質の向上を通じて、引き続き地域社会に貢献して参ります。

